

# 沼袋駅前北側地区まちづくり方針（案）意向調査 結果

お問合せ

中野区 まちづくり推進部 まちづくり事業課 担当：酒井、溝口、長谷川  
TEL:03-3228-8827(直通) FAX:03-3228-5417 E-Mail:numabukuro@city.tokyo-nakano.lg.jp

## 1 アンケートの目的

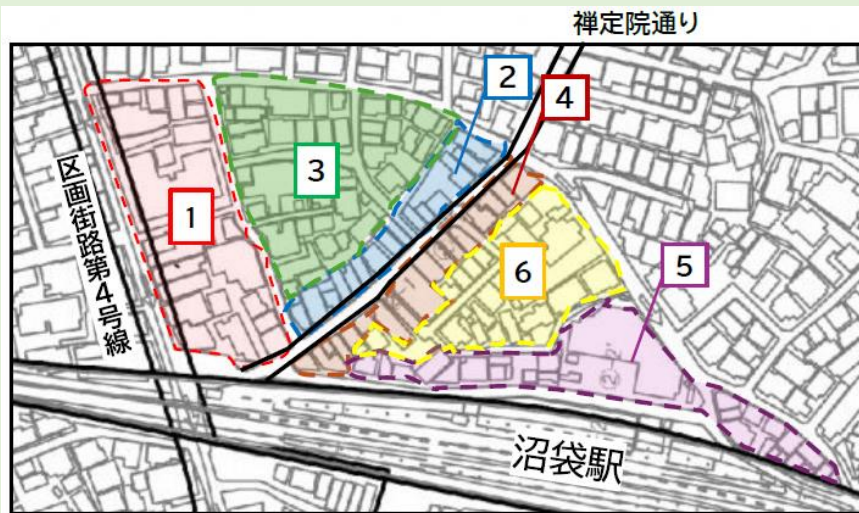
沼袋駅前北側地区では、西武新宿線の地下化や駅前道路の拡幅により、まちの環境が大きく変わろうとしています。これをきっかけに、よりにぎわいがあり暮らしやすいまちを目指した検討を進めています。

中野区では、地域の皆さんの声をもとに、将来のまちの姿をまとめた「沼袋駅前北側地区まちづくり方針（案）」（以下「本方針」という。）を作成しました。

本アンケートは、本方針を地区の皆様へ知っていただき、本方針や今後のまちづくりへのご意見を地区の皆様から頂くことを目的に実施しました。

## 2 アンケートの概要

実施期間	令和7年11月29日(土)～12月22日(月)
調査対象者	沼袋駅前北側地区（下記図1～6）の土地や建物の権利者様（190名に配布）
回答方法	調査用紙と同封資料「沼袋駅前北側地区まちづくり方針（案）概要版」を読んで、 ・調査用紙への直接記入し回答 ・調査用紙に記載されたWEBサイトで回答
回答者数(率)	66名(34.7%)



今回のアンケートは1番の「区画街路第4号線沿道」に土地や建物を所有する権利者様の回答者数が26名と最も多くなっており、また、5番の「西武新宿線沿線」は調査対象数22名に対して回答者数10名、6番の「地区東側中央」は22名に対して9名となっており、地区の東側からも多くのご意見を頂きました。

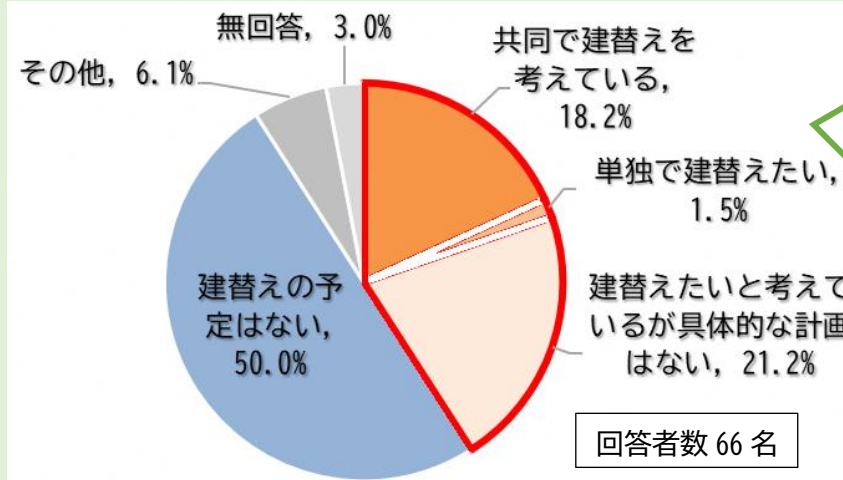
<区域別の回答者数※>

区域名	調査対象数	回答者数
区画街路第4号線沿道(1番)	81名	26名
禅定院通り沿道西側(2番)	8名	4名
地区西側中央(3番)	52名	11名
禅定院通り沿道東側(4番)	16名	3名
西武新宿線沿線(5番)	22名	10名
地区東側中央(6番)	22名	8名
無回答	—	4名

※複数の場所に土地や建物を所有する権利者様がいるため、調査対象数の合計がアンケートを配布した190名と一致しない。また、区域別の回答者数の合計もその他の質問の回答者数の66名と一致しない。

## 3 建替えに関する質問

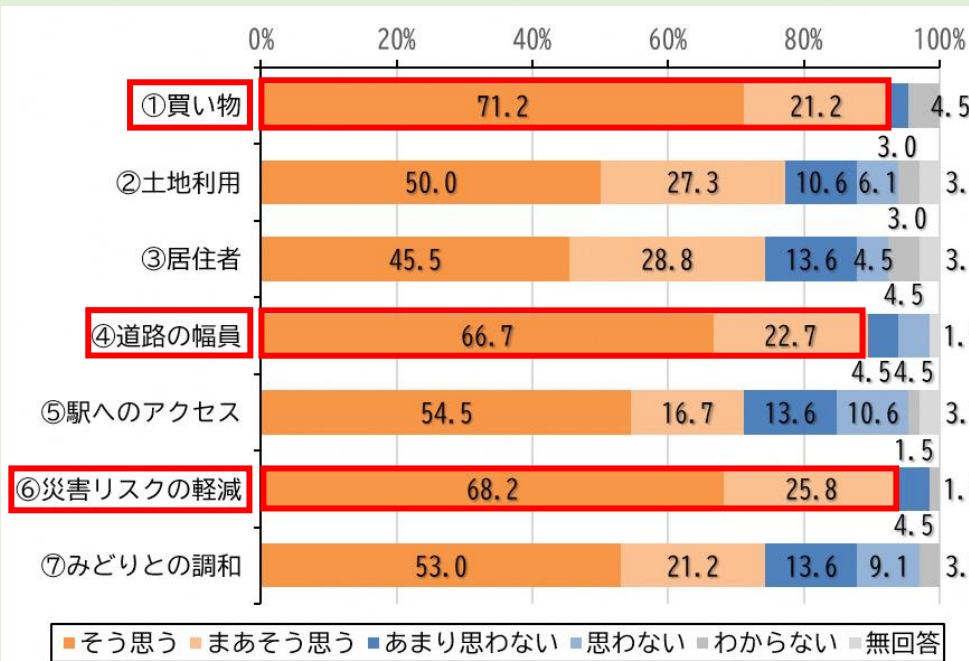
権利をお持ちの場所の建替え予定についてお教えてください。(ひとつだけに○)



「共同で建替えを考えている」「単独で建替えたい」「建替えたいと考えているが具体的な計画はない」を合計すると40.9%となり、約4割の方が建替えに関して意欲がある結果となりました。特に「区画街路第4号線沿道」に土地や建物を所有する権利者様から、上記の建替えに関して意欲のある回答を頂きました。

## 4 本地区の現状・課題に関する質問

本地区の現状と課題として、項目別(①～⑦)にあなたの感じ方に近いものを選んでください。(項目別にひとつだけ○)



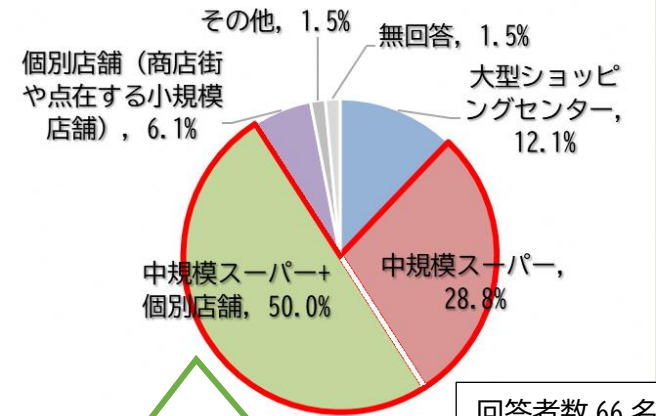
「そう思う」「まあそう思う」を合計すると、①买东西、④道路の幅員、⑥災害リスクの軽減の項目は約9割と高い割合となっており、本地区の重要な課題として認識されています。

各項目の現状と課題の内容は別紙「沼袋駅前北側地区まちづくり方針（案）概要版」の表面「(2)本地区の課題」を参照ください。

⑤～⑦の分野別のまちづくり方針に関する質問について、各分野別の方針の詳細な内容は別紙「沼袋駅前北側地区まちづくり方針（案）概要版」の裏面「(5) まちづくり方針（全体）」を参照ください。

### 5 地区のにぎわいの創出（商業、住宅）の方針に関する質問

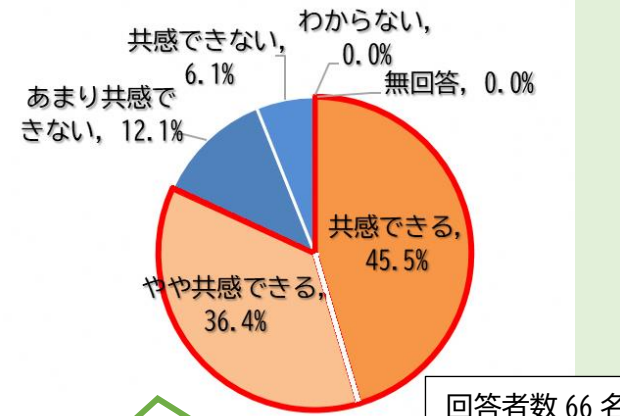
あなたが沼袋駅前北側に最もふさわしいと思うお店の形状に近いものをひとつお選びください。（ひとつだけに○）



回答者数 66名

「中規模スーパー」「中規模スーパー+個別店舗」を合計すると78.8%となり、約8割の方に中規模スーパーが本地区ではふさわしいと思われています。

まちづくりの方針として、駅前に広場やお店を増やし、人が集まりやすい「にぎわいのある空間」をつくることへあなたは共感できますか。（ひとつだけに○）

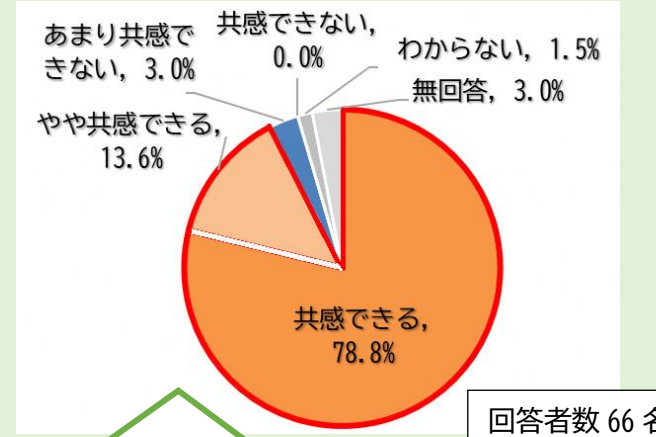


回答者数 66名

にぎわいのある空間の捉え方に個人差はありますが、「共感できる」「やや共感できる」を合計すると81.9%となり、約8割の方が当方針へ共感しています。

### 6 地区の生活環境整備（道路・交通、防災）の方針に関する質問

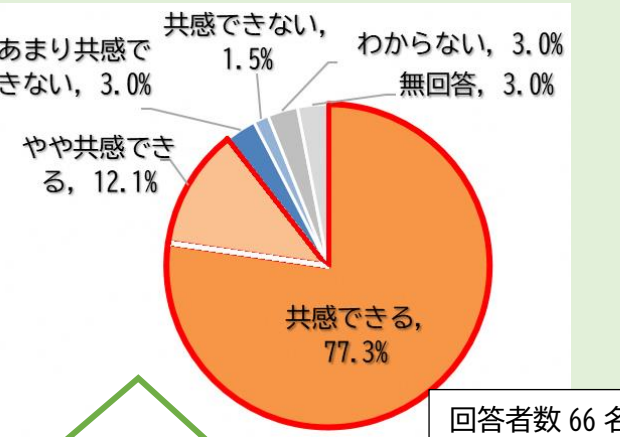
まちづくりの方針として、歩きやすく安全な道を整えるとともに、自転車やバスなども安心して利用できる交通環境をつくることへあなたは共感できますか。（ひとつだけに○）



回答者数 66名

「共感できる」「やや共感できる」を合計すると92.4%となり、他の方針より共感できた人の割合は高くなっており、約9割の方に交通環境の改善の必要性が強く認識されています。

まちづくりの方針として、狭い道路を広げたり、建物を地震や火事に強くしたりして、安心して暮らせるまちにすることへあなたは共感できますか。（ひとつだけに○）

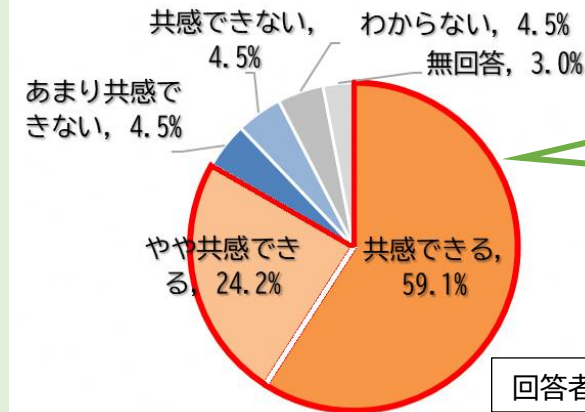


回答者数 66名

「共感できる」「やや共感できる」を合計すると89.4%となり、共感できた人の割合は高くなっており、約9割の方に交通環境の改善と同様に防災対策の必要性も強く認識されています。

### 7 地区の地域らしさの活用（みどり、景観）の方針に関する質問

まちづくりの方針として、寺社や公園が周囲にある特徴をふまえ、木や花などのみどりのスペースを増やすことについて、あなたは共感できますか。（ひとつだけに○）

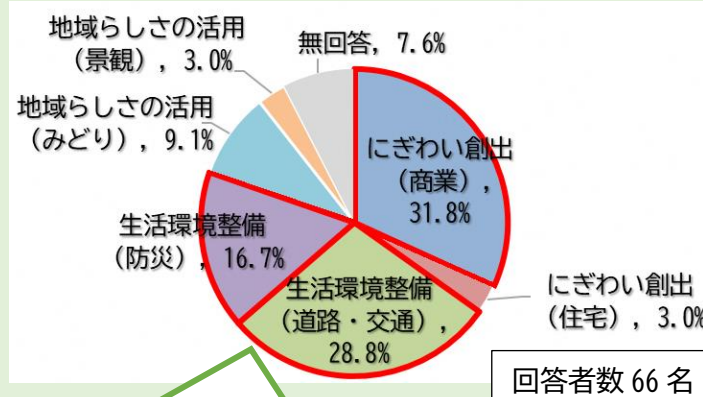


回答者数 66名

「共感できる」「やや共感できる」を合計すると83.3%となり、約8割の方に地区にみどりのスペースを増やす必要性が認識されています。

### 8 まちづくり全般に関する質問

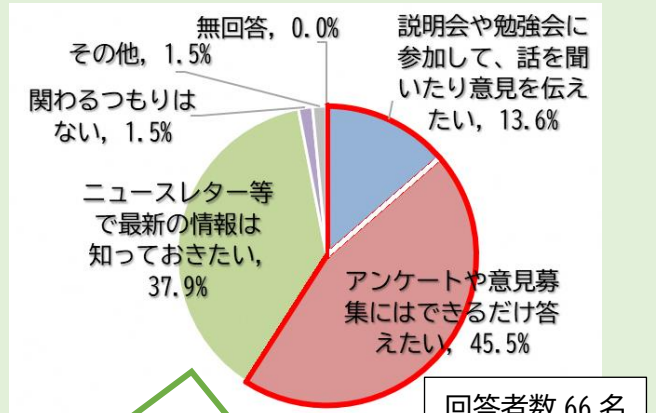
まちづくり方針（案）で示した分野の中で、あなたが特に重要だと思う分野をお答えください。（ひとつだけに○）



回答者数 66名

「にぎわい創出（商業）」が31.8%、「生活環境整備（道路・交通）」が28.8%、「生活環境整備（防災）」が16.7%となっており、買い物をする環境や安全な交通環境、防災対策を重視したいと考える人が多くなっています。

今後のまちづくりに、どのように関わりたいですか。（ひとつだけに○）



回答者数 66名

「説明会や勉強会に参加して、話を聞いたり意見を伝えたい」「アンケートや意見募集にはできるだけ答えたい」を合計すると59.1%となり、約6割の方がまちづくりへ意見を伝えたいと考えています。

### 9 その他の主な自由意見

【商業】  
・買い物が便利な街になって欲しいです。  
・森の中に商店やベンチがある商業緑地のような駅前になると、交流が生まれて良いと思います。

【道路・交通】  
沼袋駅は中野や新宿へのアクセスが便利な立地ですが、道路が十分に整備されていないため、自転車の放置やバスの遅延等が見られます。

【みどり・景観】  
・駅周辺にみどりが増えると、カラスやハト等が増えないか不安を感じます。  
・現在の雑然とした街並みではなく、整った街並みになることを望みます。